

令和5年 医師会立
助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査

令和5年5月実施
公益社団法人 日本医師会

目次

調査概要	1
令和5年度 調査結果の概要	
<1> 令和5年度入学状況	2
<2> 令和4年度卒業状況	6
入学・卒業状況の経年変化	
I 学校数の推移	8
II 入学状況の推移	9
III 倍率の推移	13
IV 入学率の推移	14
V 定員充足率の推移	15
VI 男子生徒率の推移	16
VII 医療機関就労生徒率の推移	17
VIII 最終学歴の推移	18
IX 卒業後の進路	21
X 卒業後進路の推移	22
まとめ	26
参考 看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移	

調査目的

医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況の実態把握

調査概要

調査方法	質問紙郵送法
調査対象	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所
調査地域	全国
有効サンプル数	299校（*各年毎に入学者もしくは卒業者のあった学校養成所を調査対象としている）
調査実施時期	令和5年5月
調査内容	医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所における入学・卒業状況

学校養成所数(課程数)

○准看護師課程	137校	
*令和5年度募集停止	2校	(うち、令和4年度より停止1校)
*令和5年3月閉校	15校	
*学校法人へ移管のため卒業状況のみ反映	1校	計 155校
○看護師2年課程	56校	
*令和5年度募集停止	6校	(うち、令和4年度より停止2校)
*令和5年3月閉校	3校	計 65校
○看護師3年課程	73校	(うち、令和5年度新設3校)
*令和5年度募集停止	0校	
*令和5年3月閉校	1校	計 74校
○助産師課程	4校	
*令和5年度募集停止	0校	
*令和5年3月閉校	1校	計 5校

令和5年度 調査結果の概要

<1>令和5年度入学状況

1. 各項目の総数

(人)

	定員	応募者	受験者	合格者	入学者
准看護師課程	5,933	5,002	4,772	4,176	3,748
（うち男子）		(1,061)	(1,001)	(827)	(740)
看護師2年課程	2,356	2,052	2,016	1,881	1,759
（うち男子）		(427)	(421)	(382)	(354)
看護師3年課程	3,797	6,046	5,659	4,052	3,215
（うち男子）		(1,079)	(1,003)	(593)	(496)
助産師課程	95	299	285	80	70

(人)

	入学者の最終学歴						医療機関 就労生徒
	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	
		高校中退					
准看護師課程	341	236	978	1,842	265	322	1,535
（うち男子）	(30)	(22)	(241)	(354)	(18)	(97)	-
入学者に占める割合	9.1%	6.3%	26.1%	49.1%	7.1%	8.6%	41.0%
看護師2年課程	16	7	84	1,449	94	116	-
（うち男子）	(3)	(1)	(4)	(304)	(5)	(38)	-
入学者に占める割合	0.9%	0.4%	4.8%	82.4%	5.3%	6.6%	-
看護師3年課程	0	0	2,477	493	63	182	-
（うち男子）	(0)	(0)	(342)	(118)	(1)	(35)	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	77.0%	15.3%	2.0%	5.7%	-
助産師課程	0	0	0	39	14	17	-
入学者に占める割合	0.0%	0.0%	0.0%	55.7%	20.0%	24.3%	-

※1 「医療機関就労生徒」とは、新入生のうち医療機関で働きながら学ぶ生徒、あるいは医療機関で働きながら学ぶことを希望する生徒を指す。

※2 他の専門学校卒業生は「高校既卒」として集計した。

令和5年度 調査結果の概要

2. 倍率(応募者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0.5倍未満	18	(13.1%)	6	(10.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
0.8倍未満	60	(43.8%)	14	(25.0%)	5	(6.8%)	0	(0.0%)
1.0倍未満	20	(14.6%)	16	(28.6%)	11	(15.1%)	0	(0.0%)
1.2倍未満	17	(12.4%)	11	(19.6%)	8	(11.0%)	0	(0.0%)
1.5倍未満	14	(10.2%)	7	(12.5%)	9	(12.3%)	0	(0.0%)
2.0倍未満	6	(4.4%)	2	(3.6%)	25	(34.2%)	0	(0.0%)
2.5倍未満	2	(1.5%)	0	(0.0%)	9	(12.3%)	2	(50.0%)
3.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	5	(6.8%)	0	(0.0%)
4.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(25.0%)
5.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
6.0倍未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(25.0%)
6.0倍以上	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
合計	137	(100.0%)	56	(100.0%)	73	(100.0%)	4	(100.0%)
最高倍率	2.4 倍		1.9 倍		4.2 倍		5.9 倍	
最低倍率	0.2 倍		0.1 倍		0.5 倍		2.2 倍	
平均	0.8 倍		0.9 倍		1.6 倍		3.5 倍	

3. 入学率(入学者/合格者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
50%未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
60%未満	0	(0.0%)	0	(0.0%)	1	(1.4%)	0	(0.0%)
70%未満	2	(1.5%)	0	(0.0%)	7	(9.6%)	0	(0.0%)
80%未満	10	(7.3%)	1	(1.8%)	24	(32.9%)	2	(50.0%)
90%未満	43	(31.4%)	11	(19.6%)	30	(41.1%)	1	(25.0%)
100%未満	58	(42.3%)	31	(55.4%)	7	(9.6%)	0	(0.0%)
100%	24	(17.5%)	13	(23.2%)	3	(4.1%)	1	(25.0%)
合計	137	(100.0%)	56	(100.0%)	73	(100.0%)	4	(100.0%)
最高率	100.0 %		100.0 %		100.0 %		100.0 %	
最低率	66.7 %		77.3 %		47.8 %		75.0 %	
平均	90.4 %		93.8 %		80.3 %		85.6 %	

令和5年度 調査結果の概要

4. 定員充足率(入学者/定員)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
40%未満	22	(16.1%)	6	(10.7%)	2	(2.7%)	1	(25.0%)
50%未満	25	(18.2%)	3	(5.4%)	3	(4.1%)	0	(0.0%)
60%未満	23	(16.8%)	7	(12.5%)	6	(8.2%)	0	(0.0%)
70%未満	20	(14.6%)	2	(3.6%)	9	(12.3%)	1	(25.0%)
80%未満	8	(5.8%)	7	(12.5%)	7	(9.6%)	0	(0.0%)
90%未満	16	(11.7%)	14	(25.0%)	7	(9.6%)	0	(0.0%)
100%未満	10	(7.3%)	5	(8.9%)	15	(20.5%)	0	(0.0%)
100%	2	(1.5%)	4	(7.1%)	7	(9.6%)	1	(25.0%)
100%以上	11	(8.0%)	8	(14.3%)	17	(23.3%)	1	(25.0%)
合計	137	(100.0%)	56	(100.0%)	73	(100.0%)	4	(100.0%)
最高率	115.0 %		107.5 %		110.0 %		110.0 %	
最低率	12.5 %		12.5 %		37.5 %		35.0 %	
平均	62.1 %		75.1 %		84.2 %		77.5 %	

5. 男子生徒率(男子生徒数/入学者)

(学校数)

	准看護師課程		看護師2年課程		看護師3年課程		助産師課程	
0%	9	(6.6%)	3	(5.4%)	3	(4.1%)	-	-
10%未満	14	(10.2%)	5	(8.9%)	18	(24.7%)	-	-
20%未満	52	(38.0%)	23	(41.1%)	30	(41.1%)	-	-
30%未満	39	(28.5%)	15	(26.8%)	18	(24.7%)	-	-
40%未満	17	(12.4%)	8	(14.3%)	1	(1.4%)	-	-
40%以上	6	(4.4%)	2	(3.6%)	3	(4.1%)	-	-
合計	137	(100.0%)	56	(100.0%)	73	(100.0%)	-	-
最高率	47.8 %		50.0 %		48.5 %		-	
最低率	0.0 %		0.0 %		0.0 %		-	
平均	19.6 %		20.0 %		16.4 %		-	

6. 医療機関就労生徒率(医療機関就労生徒/入学者)

(学校数)

		准看護師課程	
0%		17	(12.4%)
50%未満		68	(49.6%)
60%未満		18	(13.1%)
70%未満		11	(8.0%)
80%未満		12	(8.8%)
90%未満		7	(5.1%)
100%未満		1	(0.7%)
100%		3	(2.2%)
合計		137	(100.0%)
最高率		100.0 %	
最低率		0.0 %	
平均		43.8 %	

※0%には不明、無回答を含む

令和5年度 調査結果の概要

<2>令和4年度卒業状況

1. 卒業後の進路

(人)

令和4年度	卒業者数	看護職員として就業							進学				その他		
		医師会(管内)就業		医師会(管外)就業		県外就業					医療機関に就業中				
准看護師課程	4,436	2,046	(46.1%)	1,086	(24.5%)	724	(16.3%)	236	(5.3%)	1,972	(44.5%)	1,104	(24.9%)	418	(9.4%)
看護師2年課程	2,001	1,922	(96.1%)	1,006	(50.3%)	604	(30.2%)	312	(15.6%)	11	(0.5%)	0	(0.0%)	68	(3.4%)
看護師3年課程	3,097	2,881	(93.0%)	1,636	(52.8%)	905	(29.2%)	340	(11.0%)	50	(1.6%)	1	(0.0%)	166	(5.4%)
助産師課程	83	83	(100.0%)	41	(49.4%)	19	(22.9%)	23	(27.7%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)

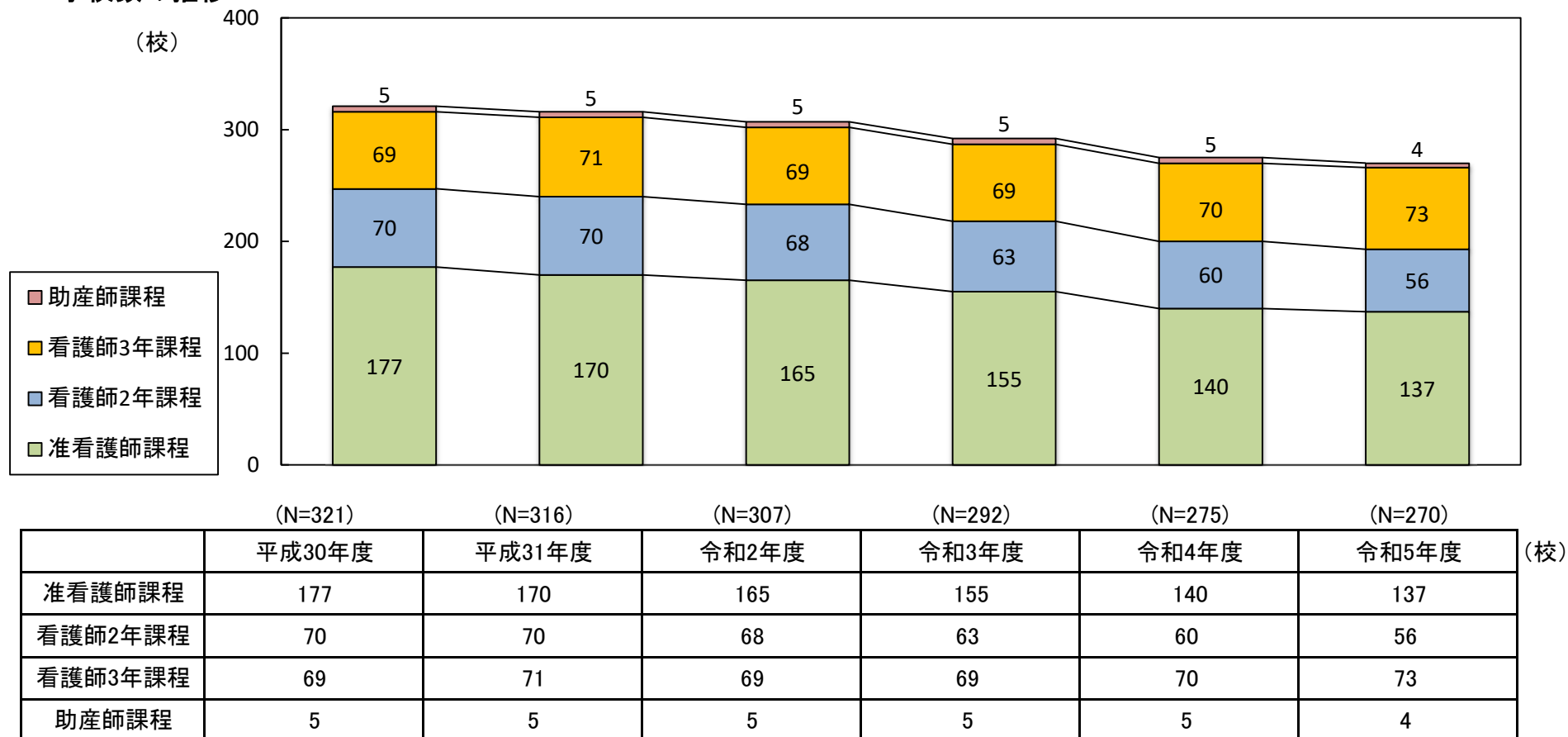
入学・卒業状況の経年変化

I. 学校数の推移

今年度生徒募集を行ったのは、准看護師課程が137校、看護師2年課程が56校、看護師3年課程が73校、助産師課程が4校であった。准看護師課程の募集停止数は、一昨年度の10校、昨年度の15校に比べれば、今年度は2校※と少ないが、平成30年度比では40校の減となっている。一方、看護師3年課程は、今年度3校が新設された。

※他1校は学校法人へ移管

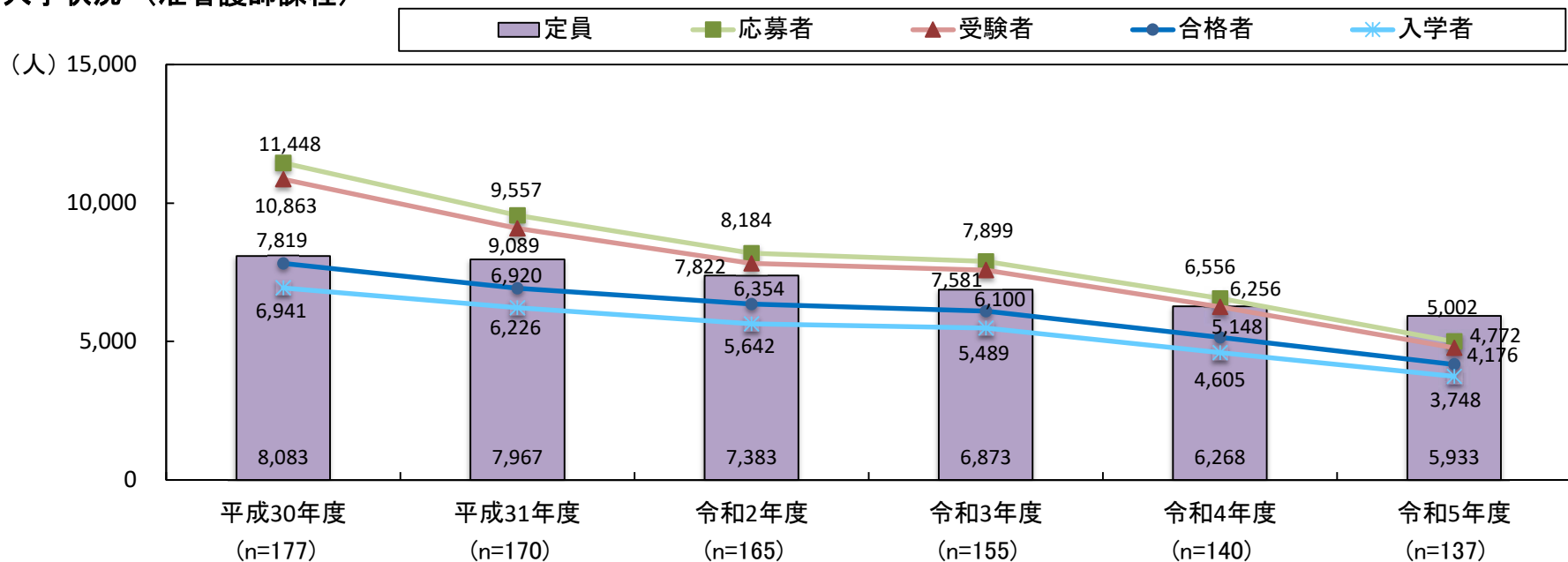
1. 学校数の推移



Ⅱ. 入学状況の推移

学校の減少に伴い、定員は6千人を割った。平成30年度は1万1千人を超えていた応募者も、今年度は約5千人で半減以下となり、入学者も3,748人と4千人を割った。

1. 入学状況（准看護師課程）

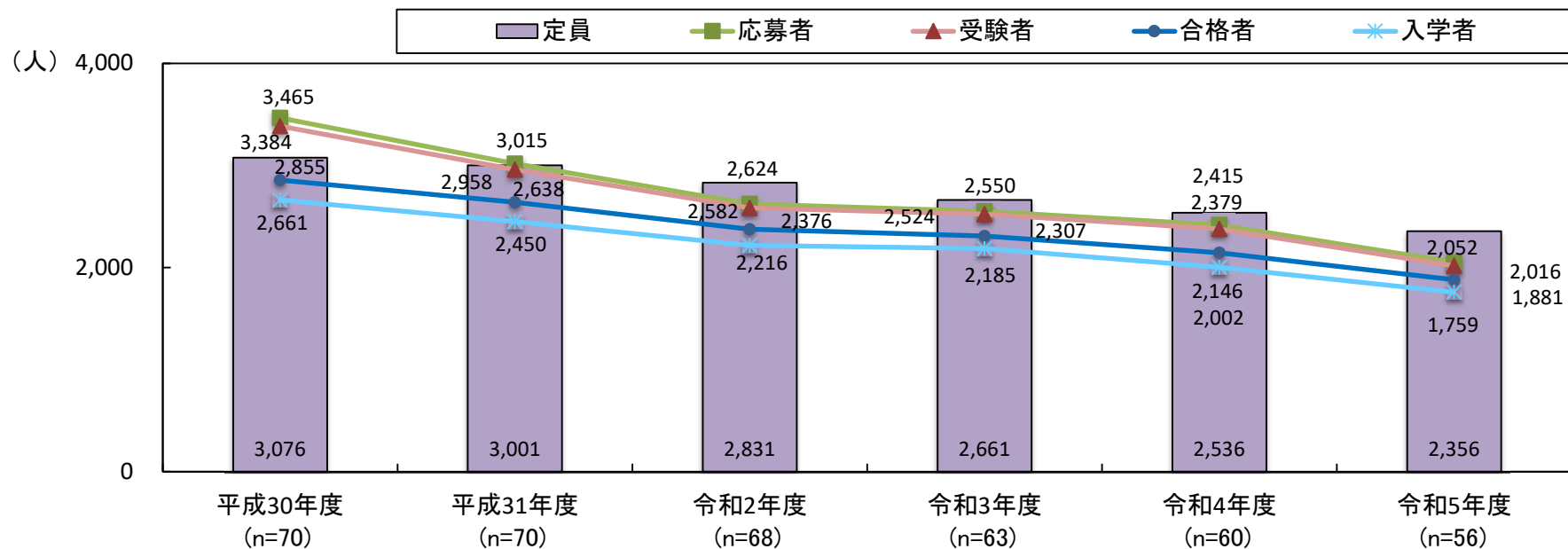


	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(人)
定員	8,083	7,967	7,383	6,873	6,268	5,933	
応募者	11,448	9,557	8,184	7,899	6,556	5,002	
受験者	10,863	9,089	7,822	7,581	6,256	4,772	
合格者	7,819	6,920	6,354	6,100	5,148	4,176	
入学者	6,941	6,226	5,642	5,489	4,605	3,748	

Ⅱ. 入学状況の推移

准看護師課程の減少は看護師2年課程にも大きな影響を与えており、令和2年度以降、募集の時点で定員に満たない状況が続いている。今年度の入学者は2千人を割り、1,759人であった。

2. 入学状況（看護師2年課程）

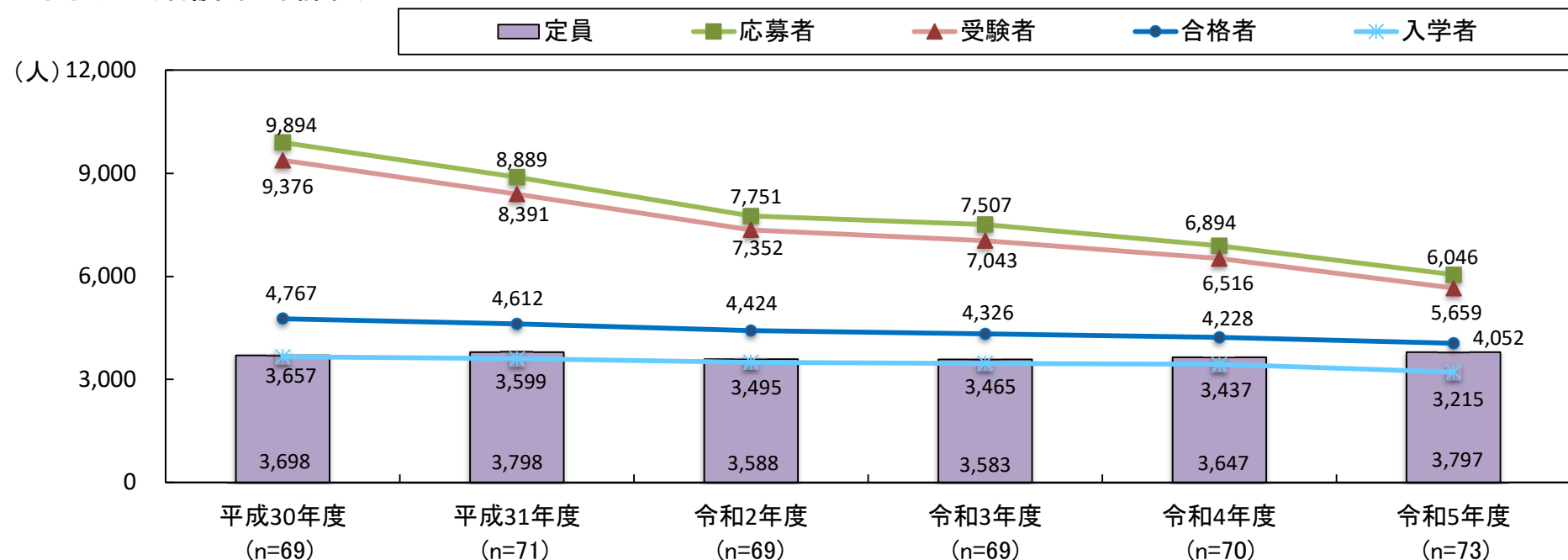


	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(人)
定員	3,076	3,001	2,831	2,661	2,536	2,356	
応募者	3,465	3,015	2,624	2,550	2,415	2,052	
受験者	3,384	2,958	2,582	2,524	2,379	2,016	
合格者	2,855	2,638	2,376	2,307	2,146	1,881	
入学者	2,661	2,450	2,216	2,185	2,002	1,759	

II. 入学状況の推移

看護師3年課程も応募者の減少傾向が続いており、平成30年度は1万人近くあったが、今年度は約6千人と、4割減の水準である。
 平均倍率は1.6倍で一定数の応募者はあるものの、合格者4,052人に対し入学者は3,215人と入学率が低く、定員を満たすことができない学校もある(P4, 15)。

3. 入学状況（看護師3年課程）

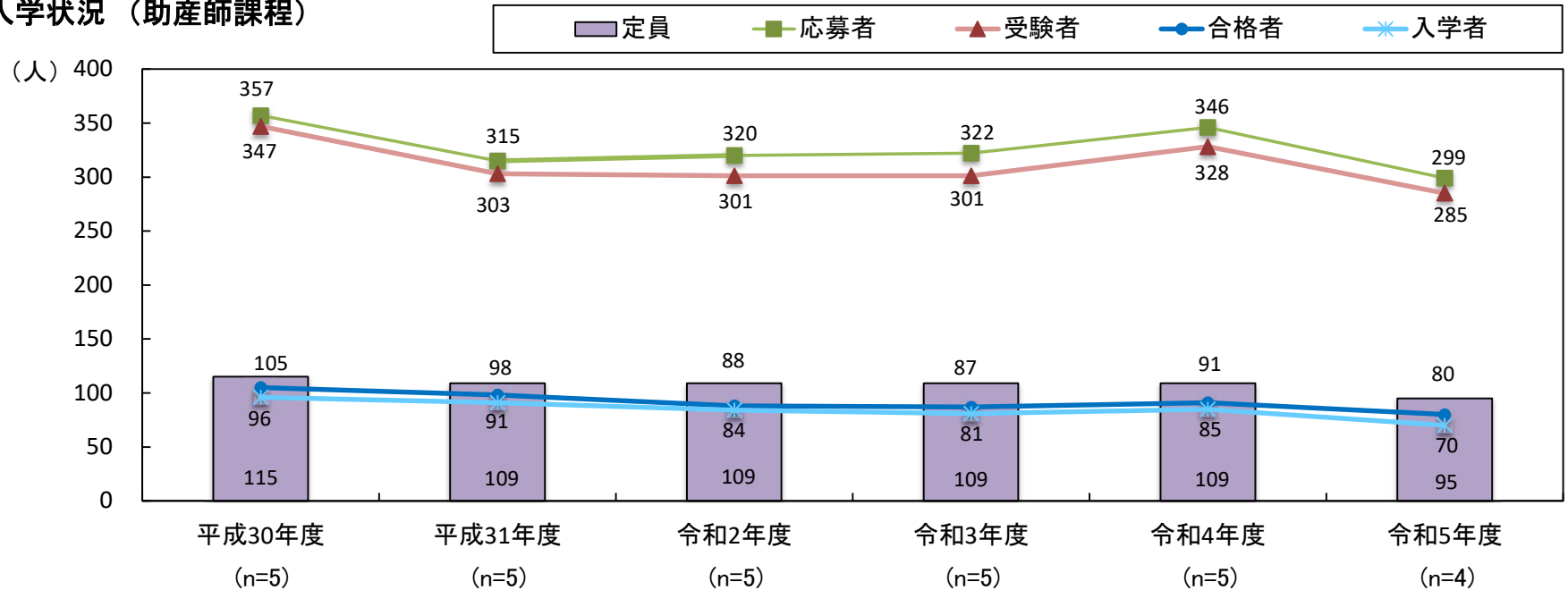


	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(人)
定員	3,698	3,798	3,588	3,583	3,647	3,797	
応募者	9,894	8,889	7,751	7,507	6,894	6,046	
受験者	9,376	8,391	7,352	7,043	6,516	5,659	
合格者	4,767	4,612	4,424	4,326	4,228	4,052	
入学者	3,657	3,599	3,495	3,465	3,437	3,215	

Ⅱ. 入学状況の推移

助産師課程は、昨年度末で1校閉校したため応募者等は減少しており、今年度の入学者は70人であった。

4. 入学状況（助産師課程）



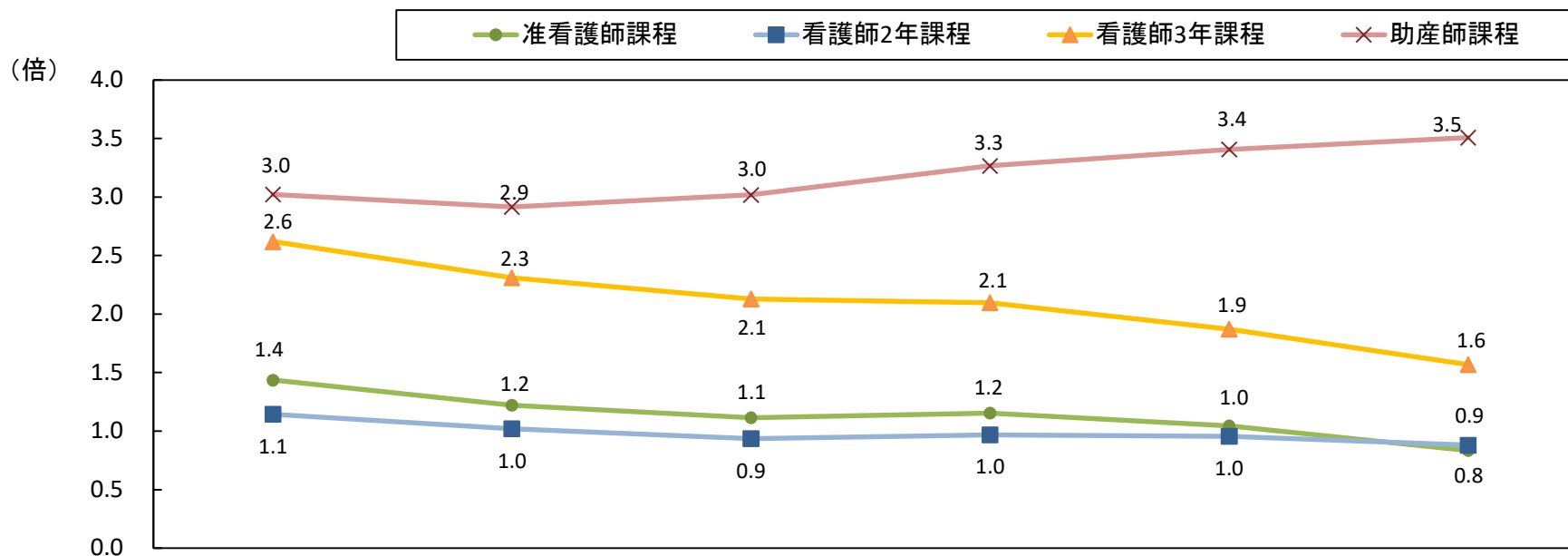
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	(人)
定員	115	109	109	109	109	95	
応募者	357	315	320	322	346	299	
受験者	347	303	301	301	328	285	
合格者	105	98	88	87	91	80	
入学者	96	91	84	81	85	70	

Ⅲ. 倍率の推移(応募者／定員)

今年度の倍率は准看護師課程と看護師2年課程で1.0倍を下回り、それぞれ、0.8倍、0.9倍であった。看護師3年課程も低下傾向にあり、今年度は1.6倍であった。一方、助産師課程は、近年やや上昇傾向にあり、今年度は3.5倍であった。

1. 倍率の推移

* 各校の平均



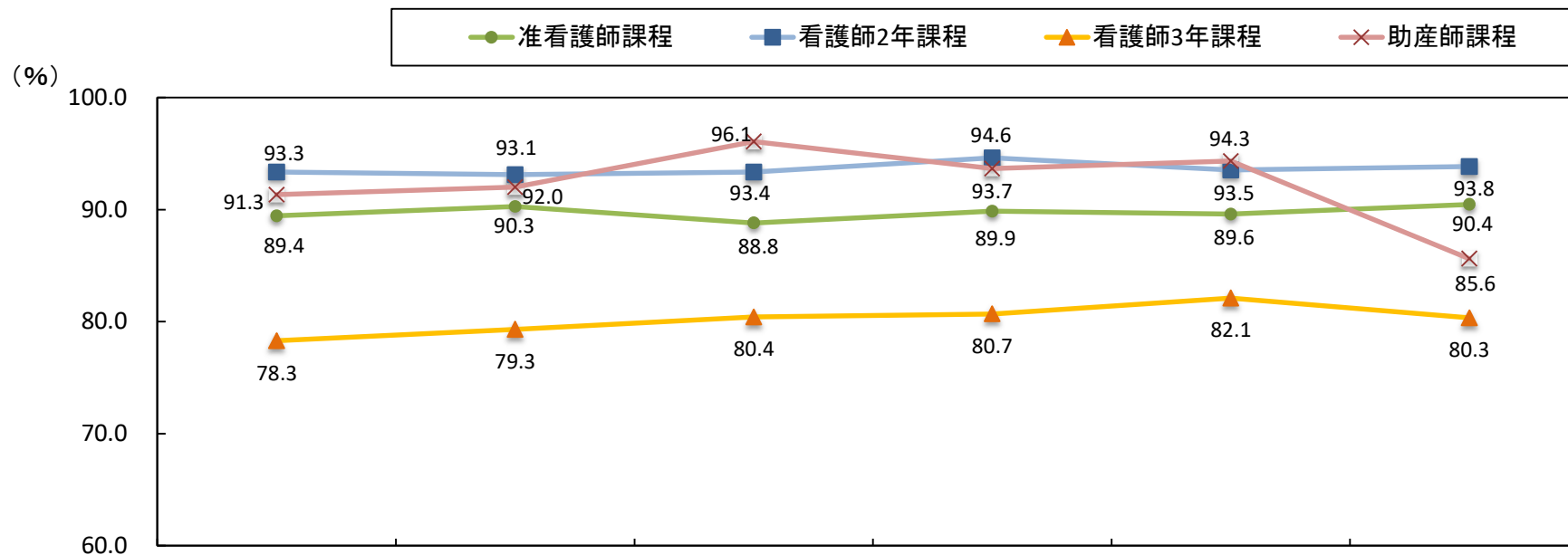
	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		(倍)
	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	回答校数	倍率	
准看護師課程	(n=177)	1.4	(n=170)	1.2	(n=165)	1.1	(n=155)	1.2	(n=140)	1.0	(n=137)	0.8	
看護師2年課程	(n=70)	1.1	(n=70)	1.0	(n=68)	0.9	(n=63)	1.0	(n=60)	1.0	(n=56)	0.9	
看護師3年課程	(n=69)	2.6	(n=71)	2.3	(n=69)	2.1	(n=69)	2.1	(n=70)	1.9	(n=73)	1.6	
助産師課程	(n=5)	3.0	(n=5)	2.9	(n=5)	3.0	(n=5)	3.3	(n=5)	3.4	(n=4)	3.5	

IV. 入学率の推移(入学者／合格者)

入学率は、看護師2年課程・准看護師課程は概ね90%前後で推移している。
 助産師課程は今年度は大きく低下し、85.6%であった。
 看護師3年課程は、他の課程に比べ低水準で推移しており、今年度は80.3%であった。2割近くが、合格しても他の大学等へ進学していると思われる。

1. 入学率の推移

* 各校の平均

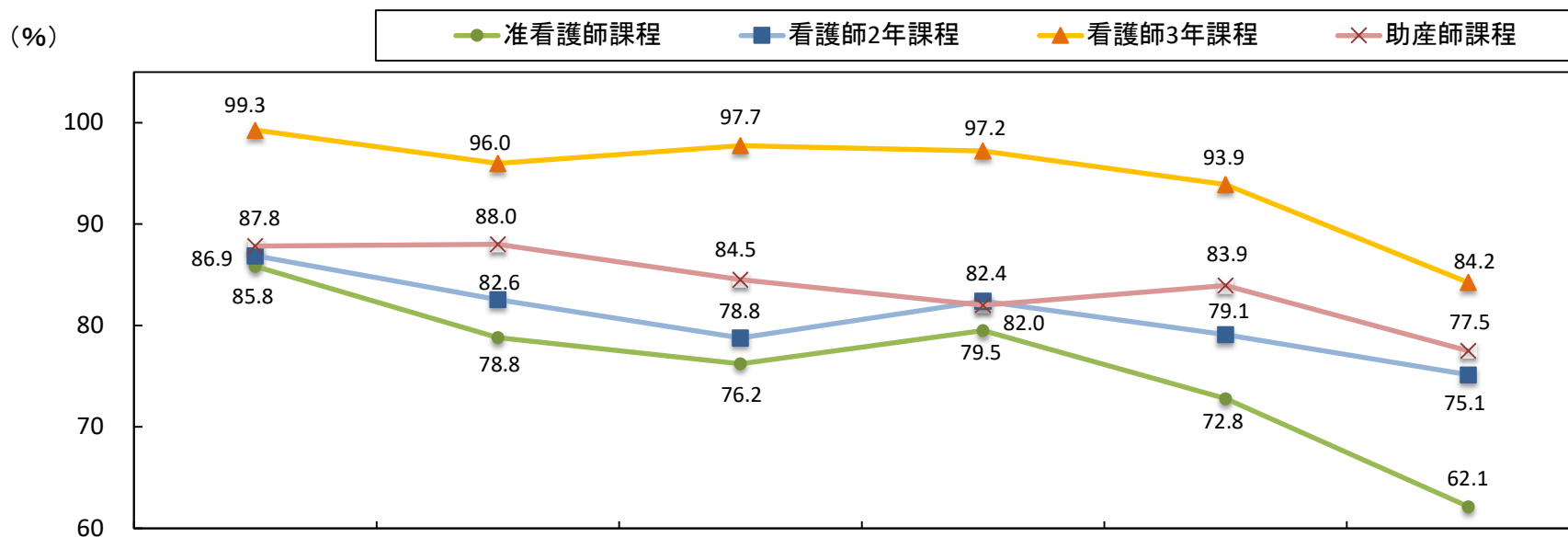


	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		(%)
	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	回答校数	入学率	
准看護師課程	(n=177)	89.4	(n=170)	90.3	(n=165)	88.8	(n=155)	89.9	(n=140)	89.6	(n=137)	90.4	
看護師2年課程	(n=70)	93.3	(n=70)	93.1	(n=68)	93.4	(n=63)	94.6	(n=60)	93.5	(n=56)	93.8	
看護師3年課程	(n=69)	78.3	(n=71)	79.3	(n=69)	80.4	(n=69)	80.7	(n=70)	82.1	(n=73)	80.3	
助産師課程	(n=5)	91.3	(n=5)	92.0	(n=5)	96.1	(n=5)	93.7	(n=5)	94.3	(n=4)	85.6	

V. 定員充足率の推移(入学者／定員)

今年度の定員充足率は、いずれの課程も大きく低下し、近年で最も低い結果となった。
特に看護師3年課程と准看護師課程は、約10%低下し、それぞれ84.2%、62.1%であった。

1. 定員充足率の推移 *各校の平均



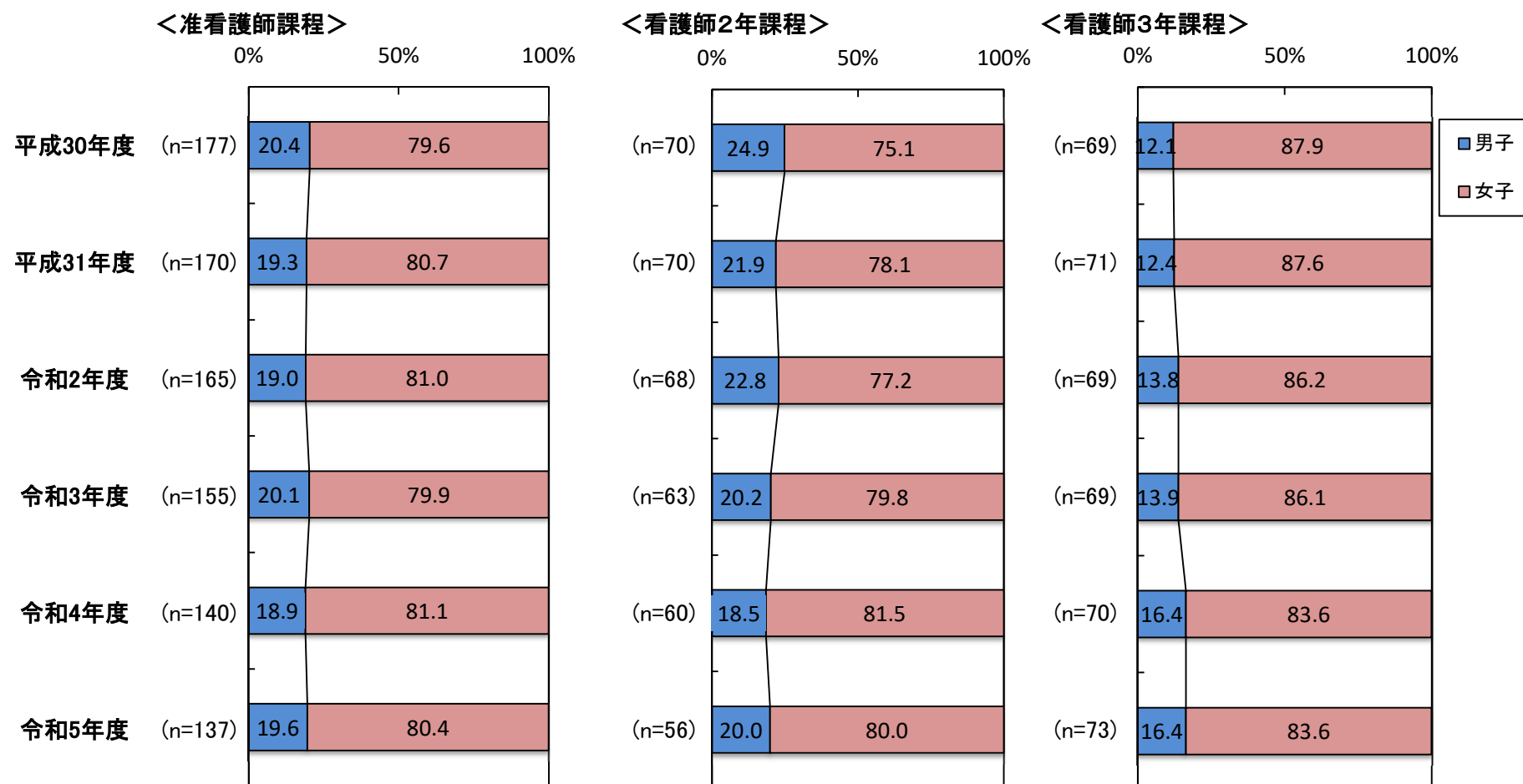
	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度 (%)	
	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率	回答校数	充足率
准看護師課程	(n=177)	85.8	(n=170)	78.8	(n=165)	76.2	(n=155)	79.5	(n=140)	72.8	(n=137)	62.1
看護師2年課程	(n=70)	86.9	(n=70)	82.6	(n=68)	78.8	(n=63)	82.4	(n=60)	79.1	(n=56)	75.1
看護師3年課程	(n=69)	99.3	(n=71)	96.0	(n=69)	97.7	(n=69)	97.2	(n=70)	93.9	(n=73)	84.2
助産師課程	(n=5)	87.8	(n=5)	88.0	(n=5)	84.5	(n=5)	82.0	(n=5)	83.9	(n=4)	77.5

VI. 男子生徒率の推移

男子生徒率は、いずれの課程も2割程度である。看護師3年課程は男子の割合がやや増加傾向にある。

1. 男子生徒率の推移

* 各校の平均比率(n=回答校数)

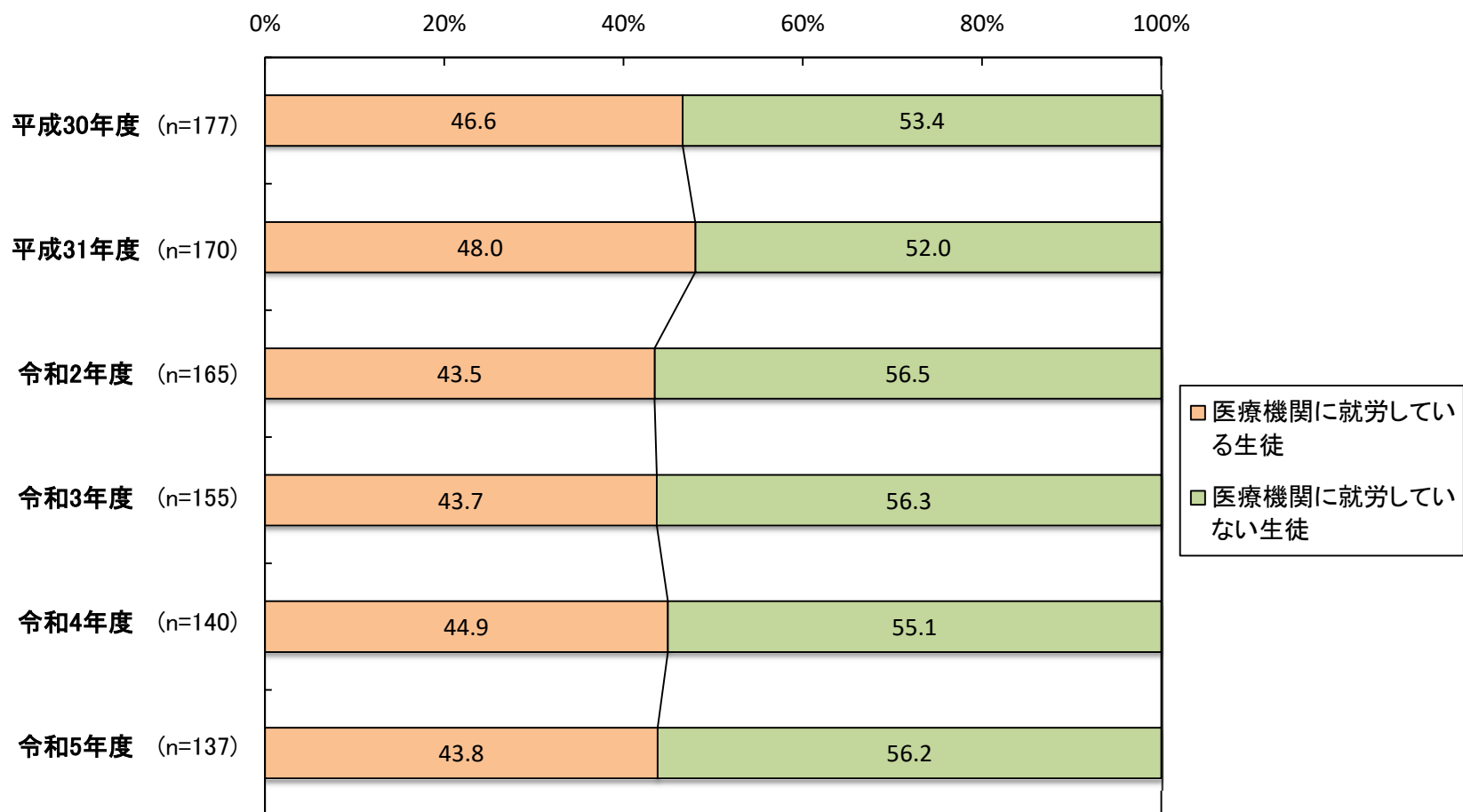


VII. 医療機関就労生徒率の推移

准看護師課程において、医療機関で就労しながら学ぶ生徒の割合はやや減少傾向にあり、今年度は43.7%であった。

1. 医療機関就労生徒率の推移（准看護師課程）

* 各校の平均比率(n=回答校数)

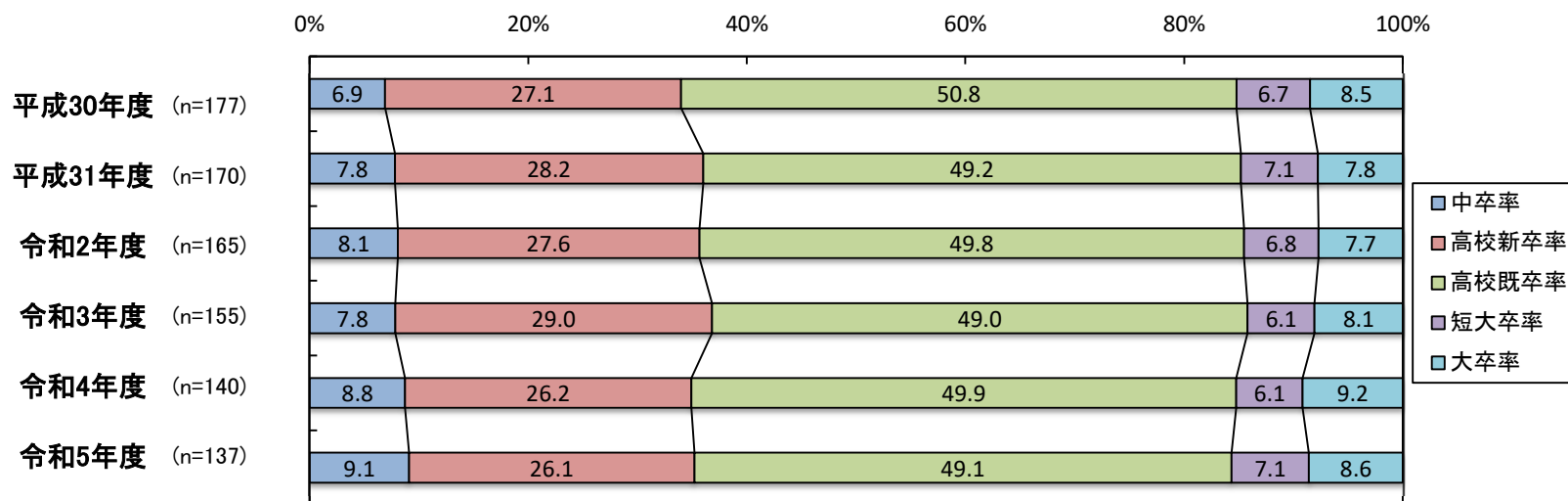


VIII. 最終学歴の推移

准看護師課程入学者の最終学歴は、概ね、高校既卒が約5割、高校新卒が3割弱で推移しているが、中卒（高校中退を含む）の割合がやや増加傾向にあり、今年度は9.1であった。短大卒・大学卒の割合は15%程度で推移している。

1. 最終学歴の割合（准看護師課程）

* 各校の平均比率（n=回答校数）



	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退						
平成30年度	(n=177)	486	317	2,171	3,826	553	656	
平成31年度	(n=170)	480	290	1,880	3,526	467	588	
令和2年度	(n=165)	486	323	1,755	3,062	440	483	
令和3年度	(n=155)	430	281	1,591	2,689	337	442	
令和4年度	(n=140)	403	275	1,205	2,296	279	422	
令和5年度	(n=137)	341	236	978	1,842	265	322	

VIII. 最終学歴の推移

看護師2年課程は、准看護師課程の卒業者(前ページ参照)が入学するため、約8割が高校既卒である。
また昨年度に比べて、高校新卒の割合が減少した。

2. 最終学歴の割合 (看護師2年課程)

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



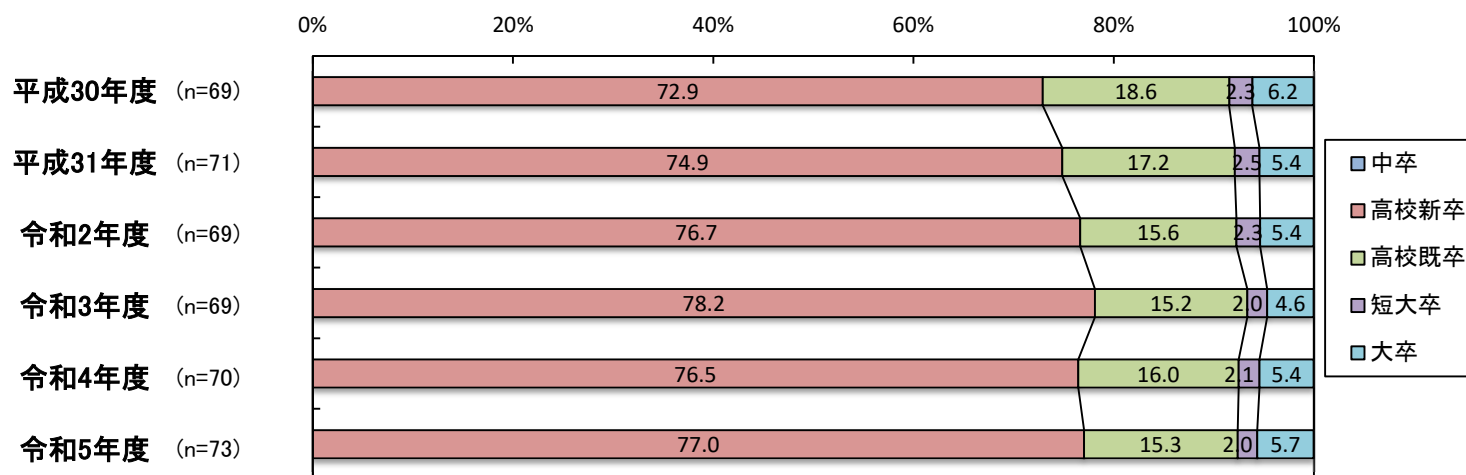
	回答校数	中卒		高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
		高校中退	高校既卒					
平成30年度	(n=70)	33	12	132	2,333	181	254	
平成31年度	(n=70)	27	12	111	2,160	152	211	
令和2年度	(n=68)	23	10	204	1,878	139	206	
令和3年度	(n=63)	32	15	192	1,651	141	169	
令和4年度	(n=60)	31	7	148	1,582	110	131	
令和5年度	(n=56)	16	7	84	1,449	94	116	

VIII. 最終学歴の推移

看護師3年課程は、高校新卒の割合が増加傾向にあり、今年度は77.0%であった。
一方、高校既卒・短大・大卒の割合は減少し、今年度は23%であった。

3. 最終学歴の割合（看護師3年課程）

* 各校の平均比率 (n=回答校数)



	回答校数	中卒	高校新卒	高校既卒	短大卒	大卒	(人)
平成30年度	(n=69)	-	2,304	789	122	342	
平成31年度	(n=71)	-	2,560	781	124	235	
令和2年度	(n=69)	-	2,667	681	84	225	
令和3年度	(n=69)	-	2,695	620	89	195	
令和4年度	(n=70)	-	2,628	551	72	186	
令和5年度	(n=73)	-	2,477	493	63	182	

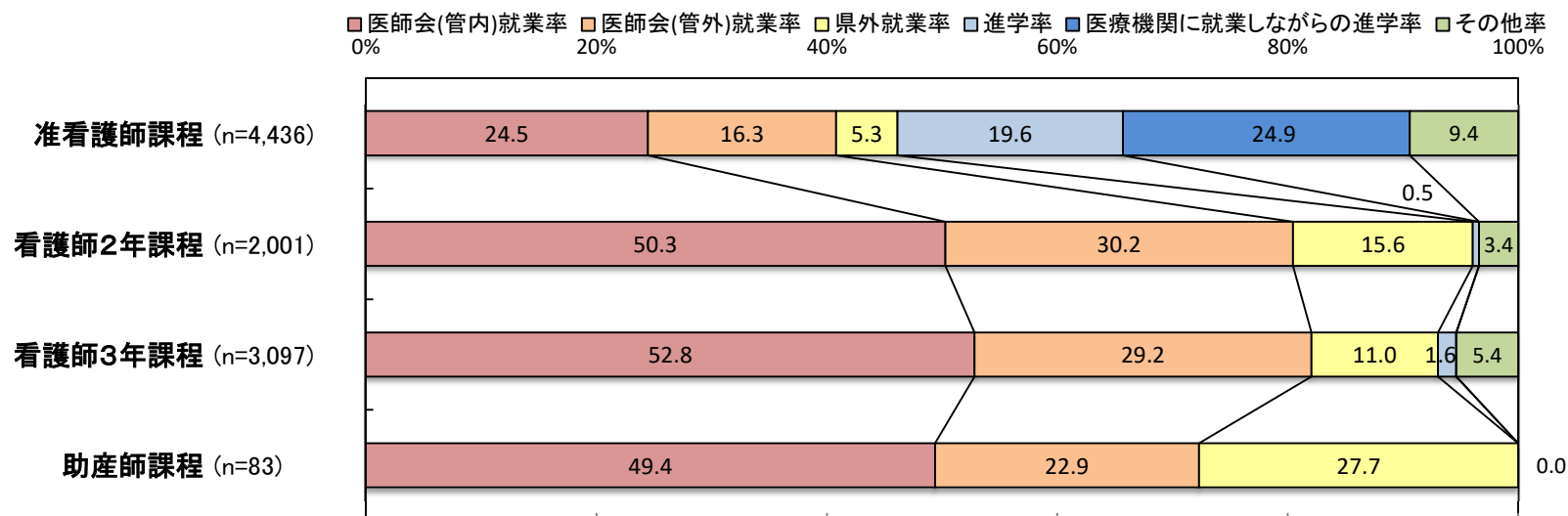
*大検合格者は高校既卒にカウントしている。

Ⅸ. 卒業後の進路

卒業後の進路を課程別にみると、准看護師課程は課程の性格上、進学率が他の課程と比較して高く44.5%であった。ただし、進学者の半数以上(全体の24.9%)は医療機関に就業しながらの進学であり、全体で約7割が就業している。看護師2年課程、看護師3年課程は、県内就業(医師会管内+管外)が8割を超える。助産師課程は、他の課程と比べて県外就業率が高く、27.7%であった。

1. 卒業後の進路

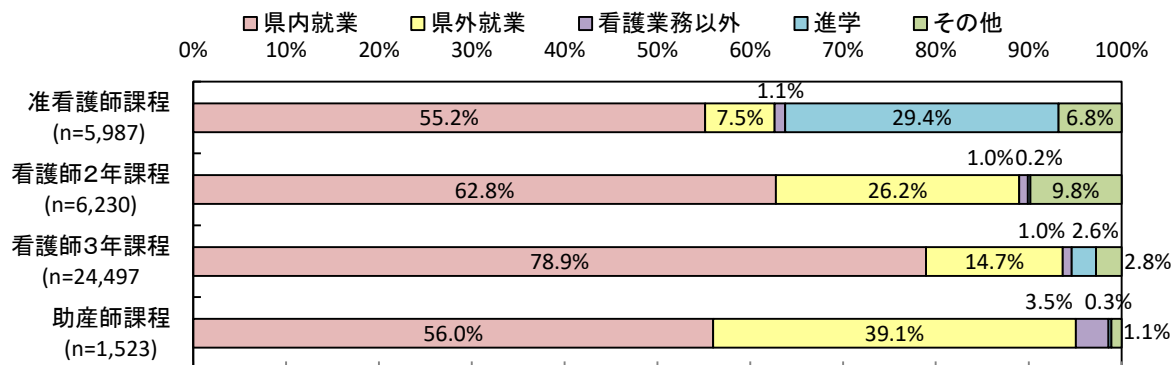
* 総数に占める割合(n=卒業生数)



<参考>

全国の養成所の卒業状況 (令和4年3月卒業)

※大学・短大を除く

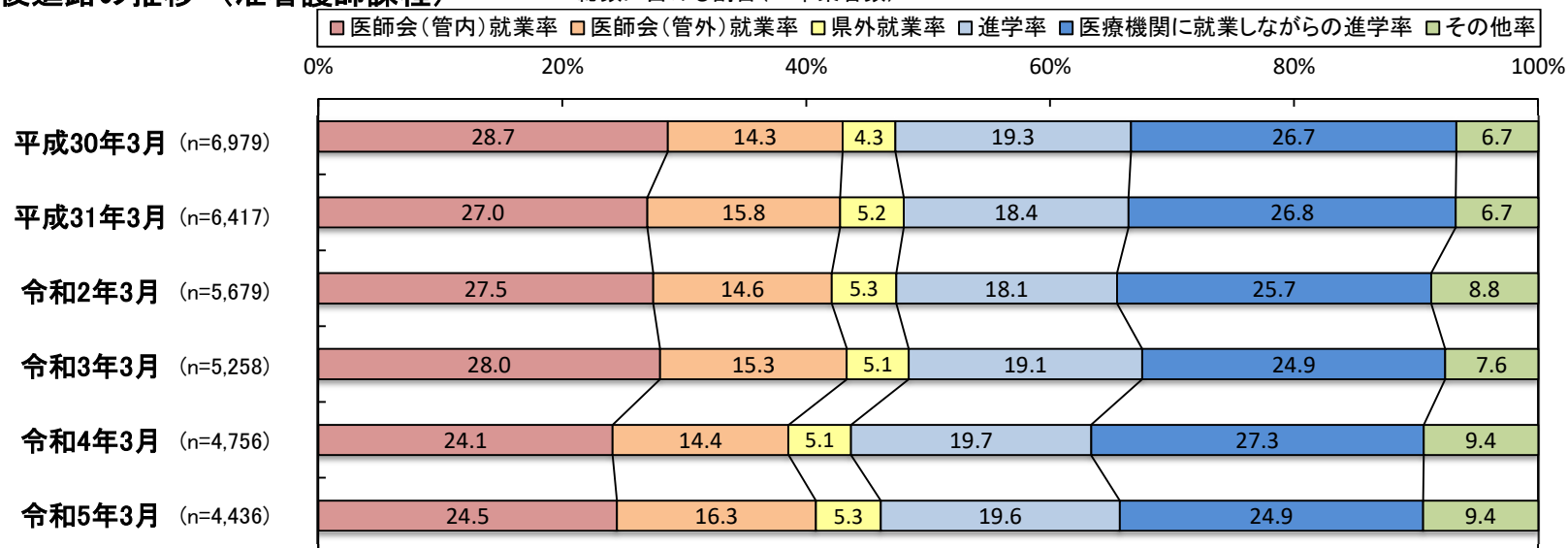


X. 卒業後進路の推移

今年3月の准看護師課程卒業者数は4,436人で、平成30年度の6割程度の水準まで減少した。
進路については、例年、県内就業(医師会管内+管外)が約4割、進学が約2割、医療機関に就業しながらの進学が25%前後となっている。

1. 卒業後進路の推移 (准看護師課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



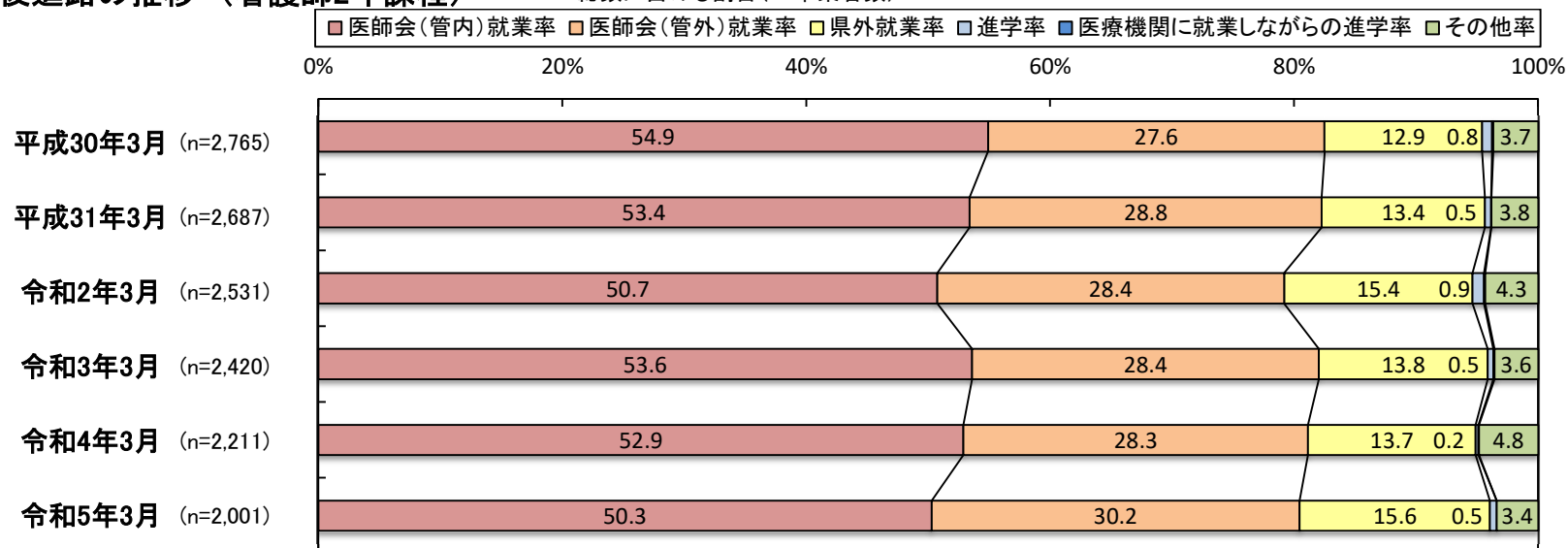
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成30年3月	(n=177)	2,000	999	302	1,348	1,862	468
平成31年3月	(n=170)	1,730	1,015	335	1,183	1,721	433
令和2年3月	(n=165)	1,560	830	300	1,029	1,462	498
令和3年3月	(n=155)	1,473	805	267	1,006	1,307	400
令和4年3月	(n=140)	1,147	686	244	936	1,297	446
令和5年3月	(n=137)	1,086	724	236	868	1,104	418

X. 卒業後進路の推移

看護師2年課程の進路の傾向は、県内就業(医師会管内+管外)が8割程度で推移している。県外就業は15%前後である。

2. 卒業後進路の推移 (看護師2年課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



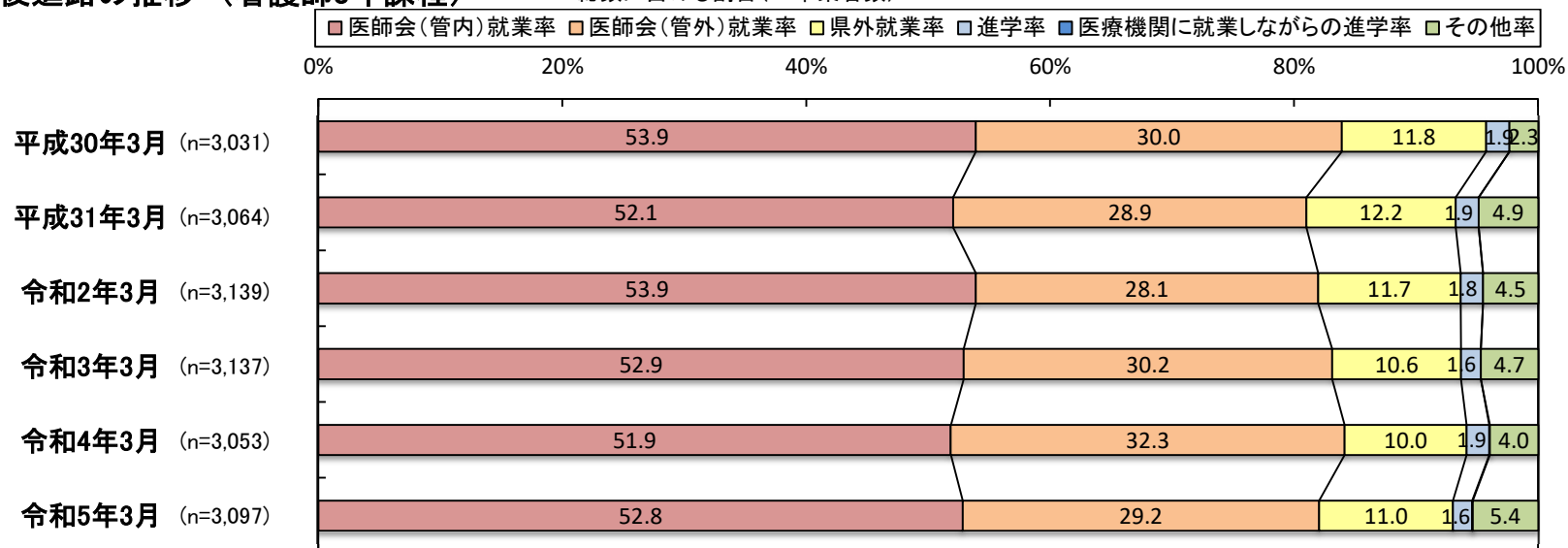
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成30年3月	(n=70)	1,518	763	357	23	2	102
平成31年3月	(n=70)	1,435	775	360	13	1	103
令和2年3月	(n=68)	1,284	720	391	24	2	110
令和3年3月	(n=63)	1,297	688	335	11	3	86
令和4年3月	(n=60)	1,169	625	304	5	1	107
令和5年3月	(n=56)	1,006	604	312	11	0	68

X. 卒業後進路の推移

看護師3年課程も、県内就業(医師会管内+管外)が約8割、県外就業が約1割で推移している。

3. 卒業後進路の推移 (看護師3年課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業者数)



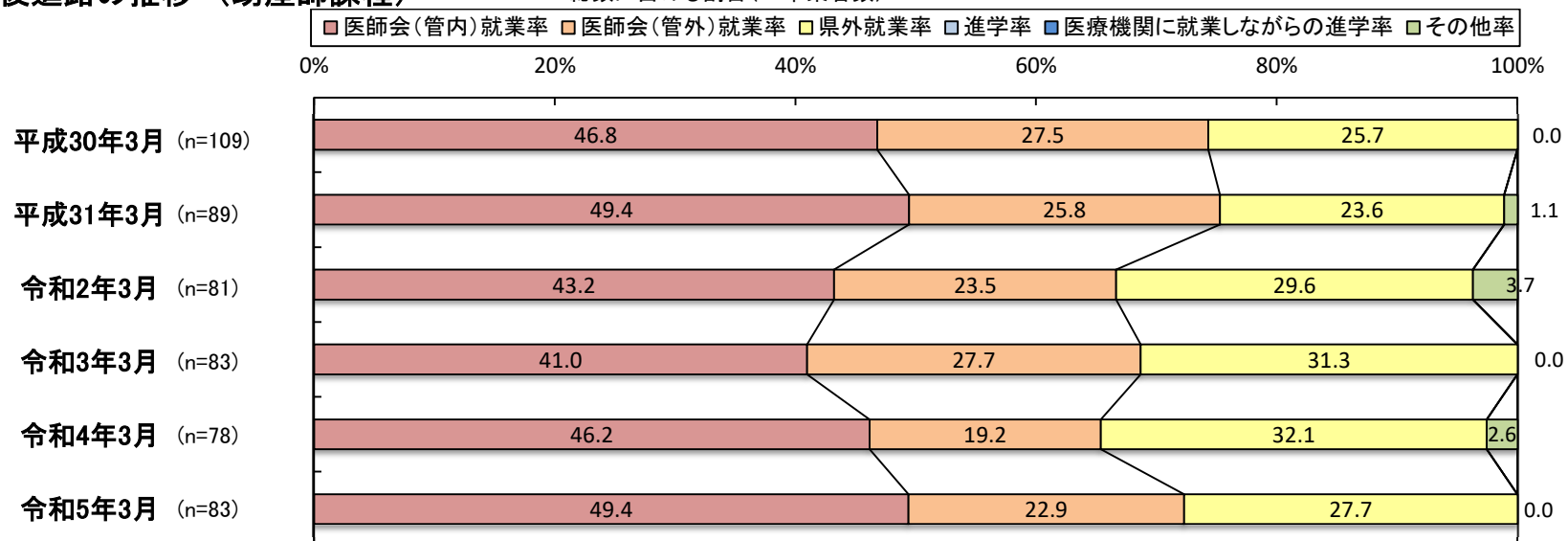
	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成30年3月	(n=69)	1,634	909	359	58	0	71
平成31年3月	(n=71)	1,595	887	375	58	0	149
令和2年3月	(n=69)	1,692	881	367	58	0	141
令和3年3月	(n=69)	1,660	948	331	51	0	147
令和4年3月	(n=70)	1,583	986	305	57	1	121
令和5年3月	(n=73)	1,636	905	340	49	1	166

X. 卒業後進路の推移

助産師課程の卒業後の進路は、県内就業(医師会管内+管外)が7割、県外就業が3割で推移している。

4. 卒業後進路の推移 (助産師課程)

* 総数に占める割合 (n=卒業生数)



	回答校数	県内就業		県外就業	進学	医療機関に就業しながら進学	その他
		医師会(管内)	医師会(管外)				
平成30年3月	(n=6)	51	30	28	0	0	0
平成31年3月	(n=5)	44	23	21	0	0	1
令和2年3月	(n=5)	35	19	24	0	0	3
令和3年3月	(n=5)	34	23	26	0	0	0
令和4年3月	(n=5)	36	15	25	0	0	2
令和5年3月	(n=4)	41	19	23	0	0	0

1. 入学状況

<准看護師課程>

- ・ 応募者の減少は止まらず、平均倍率は0.8倍にまで低下した(P13)。定員充足率も平均62.1%と近年で最も低く、90%以上の充足率を満たしているのは137校中23校のみで、ほとんどの学校で定員割れの非常に厳しい状況である(P4、15)。
- ・ 入学者の最終学歴の割合は、高校既卒が49.1%と最も多く、短大・大卒は合計15.7%であった(P18)。看護師3年課程は高校新卒の割合が約8割である一方、准看護師課程は、高校既卒や短大・大卒の割合が高く、社会人の学び直しの教育機関としての役割も担っていると言える。
- ・ 医療機関就労生徒率が減少しているのは、専門実践教育訓練給付金による支援などが影響していると考えられる。

<看護師2年課程>

- ・ 令和4年度の募集停止は6校(うち2校は令和4年度より停止)であった。
- ・ 定員充足率は平均79.1%で、多くの学校で定員割れの状況となっている(P4、15)。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程も、応募者数が減少している。平均倍率は1.6倍で一定数の応募者はあるものの、合格者数に対し入学率が低く、定員を満たすことができない学校もある(P4、15)。合格しても、大学や、学費の安い公立校へ流れていることが考えられる。
- ・ 最終学歴の割合は、高校新卒が77%と増加傾向にある一方で、高校既卒・短大・大卒者の割合は減少傾向にあり、今年度は合計23%であった(P20)。

<助産師課程>

- ・ 昨年度末で1校へ移行したため応募者等は減少したが、平均倍率は3.5倍と、他の課程に比べ高倍率を維持している(P12、13)。

2. 卒業状況 (P 21)

<准看護師課程>

- ・ 准看護師課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は40.8%であった。進学率(進学+医療機関に就業しながら進学)が44.5%と高いが、進学者の半数以上は医療機関に就業しており、これを合わせると7割以上の方が地域医療を支えている。

<看護師2年課程>

- ・ 看護師2年課程は、卒業生の80.5%が県内(医師会管内+医師会管外)に就業している。年度が異なるため単純な比較はできないが、令和4年度の全国の2年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は62.8%となっており、医師会立養成所卒業生の県内就業率は高い。

<看護師3年課程>

- ・ 看護師3年課程の県内(医師会管内+医師会管外)就業率は82%であった。年度が異なるため単純な比較はできないが、令和4年度の全国の3年課程学校養成所の県内就業率(県内就業者数/卒業者数)は78.9%であり、医師会立養成所卒業生の県内就業率は高いと言える。なお、「看護系大学卒業者」全体に占める「看護師として県内に就業」した者の割合(看護師として県内に就業/卒業者数)は54.1%であり、保健師・助産師等を除く、「看護師として就業」した者の「県内就業」率は64.7%である。

※ 全国、大学の県内就業率は「看護関係統計資料集」を基に算出

<助産師課程>

- ・ 助産師課程については、他の課程に比べて県外就業率が27.7%と高い。助産師課程は学校養成所が少ないため(参考:令和4年4月現在助産師養成所は43校(大学等を除く))、医師会立の学校養成所は、県外からの学生も含めて貴重な養成の場となっていることがうかがえる。

3. まとめ

- ・ 今年度はいずれの課程においても、定員充足率が近年で最も低い結果となった(P15)、特に准看護師課程は62.1%まで低下し、学校の維持は危機的な状況にある。准看護師は、地域の中小病院や診療所、介護施設で多く就業しており、現在の養成体制が維持できない場合、今後の医療・介護提供体制の確保に著しい影響を与える。

改めて言うまでもなく、医師会が看護師等養成所を運営する理由は、その地域の看護職員を確保するためである。地域に養成所がなければ、受験の段階で、地域外あるいは県外への人材の流出につながる。都市部で養成しても、地縁もない郡部に来てもらうことは困難である。養成所は一度閉校すると再開することは困難であり、市町村や都道府県行政は、地域の看護職員の確保について危機感をもって、地域に根差した養成所への財政支援(地域医療介護総合確保基金、その他補助金)を行っていただきたい。

- ・ また、看護師3年課程(養成所)の応募者減少は、大学進学希望者の増加の影響があると考えられるが、一方で看護系大学入学者と看護師3年課程(養成所)入学者の合計は、5年間で約千人の減少となっており(次ページ「参考」参照)、そもそも看護職を志す者が全体として減少していることがわかる。これは、少子化の影響に加え、新型コロナウイルス感染症によって「危険で、大変な仕事である」というイメージが先行し、医療職を避ける傾向も少なからずあるのではないかと思われる。

上記は個々の学校で対応できる内容のものではなく、国や都道府県において、看護のやりがいや魅力を伝え、看護職を目指す人が増えるよう積極的にPRを行うとともに、経済的に困難な場合でも看護の資格が取得できるよう、奨学金等の充実が求められる。人口減少社会における看護人材の確保に、危機感をもって対応していただきたい。

参考

看護系大学、看護師・准看護師養成所の入学状況の推移

看護系大学

	学校数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成30年4月	280	23840	148577	136415	45558	25048	6.2
平成31年4月	288	24695	148539	135913	47352	25619	6.0
令和2年4月	293	25048	147359	135888	49683	25815	5.9
令和3年4月	296	25310	139237	127364	49954	26110	5.5
令和4年4月	303	25825	137133	125124	50729	26517	5.3
増減	23	1985					

看護系大学入学者＋
3年課程養成所入学者

平成30年4月	53011
平成31年4月	52816
令和2年4月	52879
令和3年4月	52545
令和4年4月	52050
増減	-961

3年課程養成所

	学校数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成30年4月	558	28802	76935	73107	36901	27963	2.7
平成31年4月	557	28447	71258	67611	35732	27197	2.5
令和2年4月	551	28232	65467	61945	35479	27064	2.3
令和3年4月	544	27807	63164	59712	34165	26435	2.3
令和4年4月	543	27146	55765	52678	32680	25533	2.1
増減	-15	-1656					

2年課程養成所 高校専攻科含む

	学校数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成30年4月	166	9585	10931	10780	8751	8256	1.1
平成31年4月	162	9370	8950	8816	7835	7379	1.0
令和2年4月	159	8839	7576	7502	6820	6461	0.9
令和3年4月	152	7879	7245	7172	6498	6221	0.9
令和4年4月	140	7632	7051	6970	6310	6032	0.9
増減	-26	-1953					

准看護師養成所 高校衛生看護科含む

	学校数	1学年定員	応募者	受験者	合格者	入学者	倍率(応募者/定員)
平成30年4月	228	10021	16887	16132	10048	8517	1.7
平成31年4月	224	9666	14496	13833	9052	7658	1.5
令和2年4月	214	9316	12766	12194	8512	7073	1.4
令和3年4月	208	8699	12529	12023	8145	6827	1.4
令和4年4月	200	8166	11019	10652	7313	6021	1.3
増減	-28	-1855					

出典：看護関係統計資料集